

司会および演者・発表者の皆様へ

1. 司会・座長の皆様へ

口演の司会・座長の方は、セッション開始 10 分前までに各会場内の次座長席にご着席ください。

2. 演者・発表者の皆様へ

A. セッション・発表時間について

時間は以下の通りです。

セッション名	セッション時間	発表形式	発表・討論時間
会長講演	60 分	口演	質疑応答の時間を含む 60 分
特別講演	60 分		質疑応答の時間を含む 60 分
教育講演	60 分 ※一部セッションを除く		質疑応答の時間を含む 60 分
委員会シンポジウム	120 分		各セッションにより異なります。 司会の指示に従ってください。
シンポジウム	120 分		各セッションにより異なります。 司会の指示に従ってください。
Fellowship Award Symposium	120 分		各セッションにより異なります。 司会の指示に従ってください。
ワークショップ	100 分 一部 150 分		各セッションにより異なります。 司会の指示に従ってください。
一般演題、精神科専門医研修中の 医師による演題 (e-ポスター)	WEB 配信のみ	音声付き スライド (現地での閲覧 は音声なし)	発表時間 8 分
初期臨床研修中の医師・ 学部学生による演題 (e-ポスター)			

B. 倫理的配慮及び COI (利益相反) について

ご発表の際には、倫理的配慮及び COI (利益相反) に関して明記いただきますよう、お願いいたします。COI に関するご案内は、日本精神神経学会ホームページ (http://www.jspn.or.jp/modules/about/index.php?content_id=22) にてご確認ください。尚、発表の際の明記方法につきましては、次項をご参照ください。

様式 2 講演等での COI 開示例
(開示情報がある場合)

日本精神神経学会 利益相反 (COI) 開示 筆頭発表者名: ○○ ○○
演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある 企業など: ・受託研究・共同研究費: ○○製薬 ・奨学寄附金 ○○製薬 ・寄附金講座所属: あり (○○製薬) ※この形式はサンプルなので、必要な情報が 開示されれば、形式は自由です。

様式 2 講演等での COI 開示例
(開示情報がない場合)

日本精神神経学会 利益相反 (COI) 開示 筆頭発表者名: ○○ ○○
演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある 企業などはありません。 ※この形式はサンプルなので、必要な情報が 開示されれば、形式は自由です。



C. 口演発表方法について

口演の発表方法は「PC プレゼンテーション」のみとなります。メディアまたはご自身の PC をご持参ください。

発表時には、ご発表データの 1 枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写いたしますので、ご自身で演台上のマウス・キーボードを使って操作を行ってください。

< PC 受付 (演者受付) について >

PC 受付場所	受付時間		
	9月19日(日)	9月20日(月・祝)	9月21日(火)
国立京都国際会館 1F Room H	7:30 ~ 19:20	7:30 ~ 18:00	7:30 ~ 14:00

※演者の方はセッション開始の1時間前までにPCセンターにて試写を行い、発表データをご提出ください。

※試写終了後は、セッション開始の20分前までに各会場内の次演者席にご着席ください。

※2日目、3日目午前中の演者の方は、できる限り前日までにお越しください。

【一般演題 (e-ポスター)】

事前に音声付きのスライドを作成し Web 上でご登録いただきます。

動画の作成方法、登録方法は別途お送りするマニュアルをご覧ください。

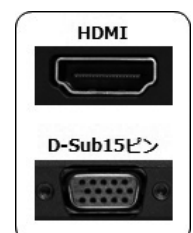
【指定演題】

<メディアをご持参の場合>

- ・事務局でご用意する PC は下記の通りです
OS : Windows 10
アプリケーション : Windows 版 PowerPoint 2013・2019
- ・発表データは、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
(CD-R、CD-RW、MO、フロッピーディスク、その他のメディアは受け付けられませんのでご注意ください。)
- ・使用するフォントについては標準で搭載されているフォント (MS・MSP 明朝、MS・MSP ゴシック、メイリオ、Meiryo UI、Arial、Times New Roman、Century 等) を使用してください。
- ・Macintosh で作成されたデータをメディアでお持込の場合は、Windows で対応できるよう事前にご調整ください。
- ・データ内に動画 (PowerPoint のアニメーション機能は除く) が含まれている場合は、ご自身の PC をご持参ください。音声がある場合は、PC 受付の際にお申し出ください。
- ・お預かりした発表データは、学術総会終了後に事務局にて責任を持って消去いたします。
- ・発表者ツールは、使用できません。

<ご自身の PC を使用される場合>

- ・Windows、Macintosh とも受付可能です。
- ・発表中またはその準備中にバッテリー切れとなることがありますので、電源アダプターは必ずご持参ください。
- ・パソコンに映像出力端子 HDMI または D-sub15 ピンがあることをご確認ください。
Macintosh や一部のノートパソコンでは本体に HDMI または D-sub15 ピンが装備されていないため、外部出力コネクタを必ずお持ちください。(メーカー純正品を推奨いたします。)
USBtype-C のみ装備のパソコンも変換コネクタをお持ちください。



- ・発表中にスクリーンセーバー・ウイルス対策ソフト等が作動したり、省電力機能で画面が見えなくなったり、電源が切れてしまわないよう、設定をご確認ください。
- ・プロジェクターの解像度は、Full-HD (1920 × 1080) になります。
このサイズと異なる場合は正常に表示されないことがあります。
- ・データ内に動画 (PowerPoint のアニメーションは除く) がある場合、PC によっては外部出力に動画が映らない可能性がありますので、動画の使用はご注意ください。
音声がある場合は、PC 受付の際にお申し出ください。
- ・念のため、発表データのバックアップを USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- ・PC プレビューで試写が終わりましたら、ご発表の 20 分前までにご自身で PC 本体を会場内へ運んでいただき、会場内におりますオペレーターにお渡しください。
セッション終了後ご自身でお引取りをお願いします。

3. 筆頭演者・発表者 (一般演題) の資格について

筆頭演者・発表者は原則として日本精神神経学会の会員に限ります。非会員の方は、あらかじめ入会手続きをお願いします。入会手続きに関しましては、日本精神神経学会事務局までお問い合わせください。

共同演者・共同発表者は、日本精神神経学会への入会手続きを義務付けるものではありません。

筆頭演者・発表者が共同演者・共同発表者を登録する際には、共同演者・共同発表者が発表についての承諾および当学会の倫理規定等を遵守することの確認承諾を得たうえでご登録ください。

4. 応募演題の取り扱いについて

プログラム委員会で検討した結果、一般演題 (e-ポスター) 275 題、精神科専門医研修中の医師による演題 (e-ポスター) 99 題、初期臨床研修中の医師・学部学生による演題 (e-ポスター) 10 題が採択となりました。